

5/16 朝日

# メガ3行カードローン 貸付残高計1.6兆円

メガバンク3行は15日、無担保で貸し付ける「銀行カードローン」の貸付残高を公表した。計1・6兆円と、カードローン全体（昨年未で5・4兆円）の3割にのぼる。各行は低金利下での成長分野としてきたが、過剰融資の懸念が強ま

## ■3メガバンクのカードローン貸付残高

三菱東京UFJ銀行	約4350億円 (約17%増)
三井住友銀行	約7800億円 (約5%増)
みずほ銀行	約4138億円 (約11%増)

17年3月期。かつこ内は前年比増減率。三菱東京UFJは主力商品の「バンクイック」のみ

り、対応を迫られている。

2017年3月期決算に合わせて公表した。三井住友銀行は前年比5%増の7800億円。三菱東京UFJ銀行は主力の「バンクイック」が17%増の4350億円で、他に2000億円超ある模様だ。みずほ銀行は11%増の4138億円。

消費者金融は貸金業法で貸付額に「年収の3分の1」の上限があるが、銀行にはなく多重債務を誘発する懸念が強い。各社は貸付額の上限引き下げや広告の見直しに取り組み始めている。みずほフィナンシャルグ

ループ（FG）の佐藤康博社長は15日の会見で、貸付額の上限を、年収の2分の1以下から3分の1以下に

下げたと明かし、「必要ならさらなる手立てを打つ」と述べた。

（藤田知也）